

# あまつなぎ 中央東・西地域包括支援センター共催 多職種研修

今年度は、あまつなぎと各地域包括支援センター共催で『身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋 読み合わせ研修』（多職種研修）を行います。

中央東・西地域包括支援センターと共催し、2月10日（水）の14:00~15:30 ZOOMを使ってWebで開催されました。参加は関係者含め44名でした。



司会は  
中央西地域包括支援  
センターの山本さん

## 本日の流れ

時間	内容
14:00~14:03	はじめに 本日の流れの説明
14:03~14:33	「身寄りのいない高齢者のための知恵袋」の概要説明
14:33~14:35	グループワーク説明
14:35~15:05	グループワーク(3~4人のグループに自動で別れます) 自己紹介 話し合う内容 <ul style="list-style-type: none"><li>・グループで話し合いたいテーマの知恵袋を決める</li><li>・選んだ知恵袋を読み合わせる</li><li>・これまでの経験や、知恵袋について思ったことや、気づいたことを話し合う。</li></ul>
15:05~15:15	全体画面に戻り、各グループの発表
15:15~15:25	本日の研修の感想
15:25~15:30	

\* 研修の録音・録画、資料等の転用・転載は固くお断りいたします。  
\* あまつなぎが録画した画像を、ニュースとしてホームページに掲載予定です。  
ご協力 よろしくお願ひいたします。

(3) ACP(愛称：人生会議) (概要) ♪  
人生の最終段階における医療・ケアについて、本人が家族等や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合う取り組みを「ACP (アドバンス・ケア・プランニング)」といいます。国が愛称を募集し、「人生会議」と呼ばれるようになりました。現在、この「人生会議」の普及啓発が進められています。

話し合いの進め方(例) ♪

あなたが大切にしていることは何ですか？ ♪

あなたが信頼できる人は誰ですか？ ♪

信頼できる医療・ケアチームと話し合いましたか？ ♪

話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？ ♪

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何度でも繰り返し考え、話し合しましょう。

引用：厚生労働省作成 人生の最終段階における医療・ケアに関するリーフレット

(4) 人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン (概要) ♪  
人生の最終段階における医療・ケアの在り方について、厚生労働省は「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン (平成 30 年 3 月改定)」を示し、以下のように記しています。

全編は「資料編」(P29)を参照

(抄) ♪

① 医師等の医療従事者から適切な情報の提供と説明がなされ、それに基づいて医療・ケアを受ける本人が各専門職種の医療・介護従事者から構成される医療・ケアチームと話し合う。

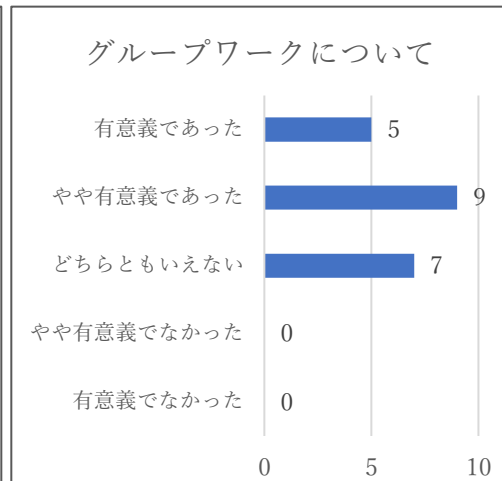
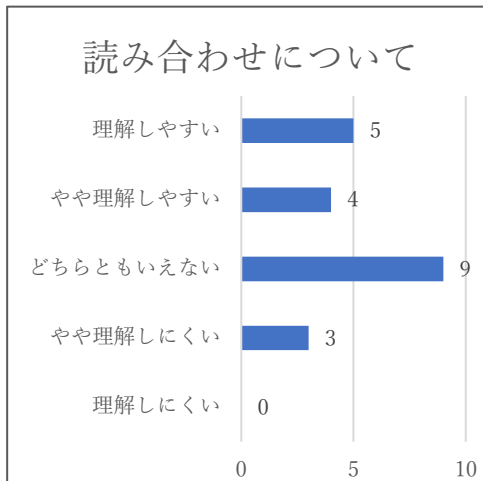
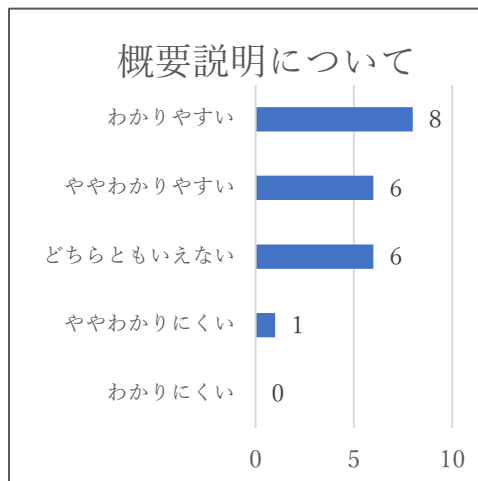
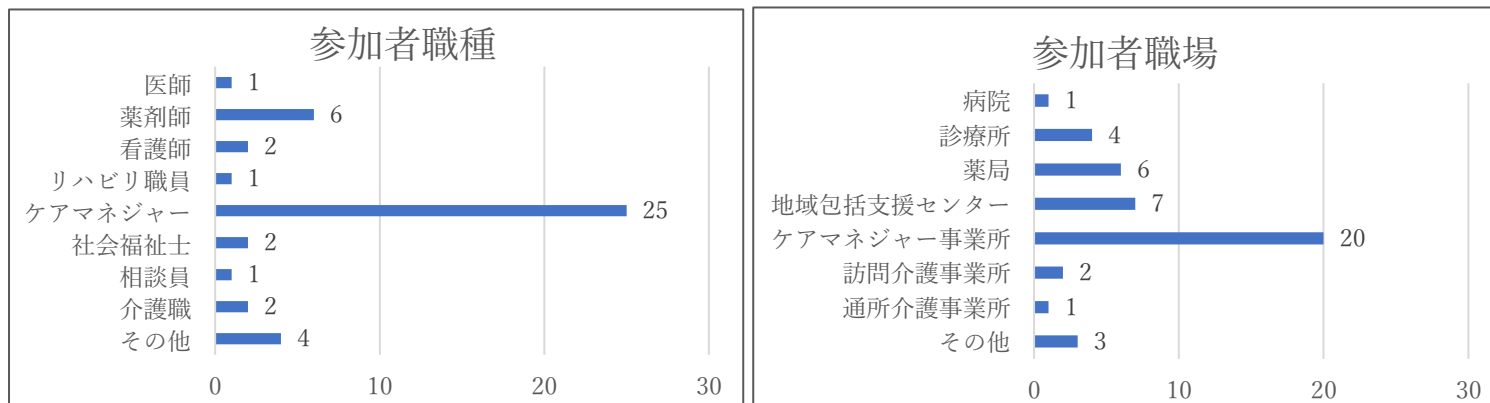
「身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋」の概要を尼崎市健康福祉局福祉部包括支援担当寺沢課長の説明動画を画面共有しました。

グループワークで、「身寄りのいない高齢者支援のための知恵袋」の一部を読み合わせした後に、これまでの経験や、知恵袋について思ったことや、気づいたことを話し合い、発表しました。



## アンケート結果

Webでのアンケートご回答頂きました。回答率 57%



- ・とても勉強になりました。（社会福祉士）
- ・今日はありがとうございました。最後に感想を言われたように、事業所だけで済まらずに多くの方々に相談できることが力になります。1人1人の支援、特に身寄りのない方の支援については、何度も話し合うこと、ACPが大切だと改めて思いました。もっともっと困っている内容はあると思いますので、どんどん知恵袋を更新してほしいです。（ケアマネジャー）
- ・ケアマネさんがどんな風に高齢者さんと接しておられて、どんなところに気をつけておられるのかが垣間見れて勉強になりました。（薬剤師）
- ・zoomでの研修ありがとうございました。皆さんと参加できてよかったです。（看護師）
- ・今回はじめて参加させて頂きました。普段話を聞く事がない業種の方々から多角的に話を伺えてよい経験になりました。知恵袋を業務で活かしていきたいと思えます。また、継続的にこういった会議に参加する必要もあると感じました。ありがとうございました。（薬剤師）
- ・貴重な機会をありがとうございました！まだまだ理解できていない事が多いと改めて気付かされましたので、少しずつでも深めていきます。企画、準備、当日の進行を皆様、ありがとうございました！（リハビリ職員）
- ・ZOOMのグループワーク初めてだったので楽しかったです（ケアマネジャー）
- ・初めてのことでなかなか参加できませんでしたが、少しずつZOOMにも慣れていきたいと思えます。（ケアマネジャー）
- ・初めて参加させていただきましたが色々な職種の方のご意見が聞け勉強になりました。ありがとうございました。（ケアマネジャー）
- ・これからの地域活動につなげられたらと思い初めて参加させていただきました。ありがとうございました。地域包括支援でどういったことをしたらよいのかよく分かってなくてこれから少しずつ関わっていければと思います。（薬剤師）
- ・入退院についてのグループワークでしたが、独居、家族との疎遠の利用者で困る事は連帯保証人欄です。後見人が選任されていても保証人にはなれない事で困ります。施設、病院と相談のうえ緊急連絡先と書き換えての署名で了承願っています。どうにかならないですかね。（ケアマネジャー）
- ・グループの、司会をさせて頂きましたが、少人数だったのに、上手くまとめられずすみません。金銭管理が、出来ない事を認めない事例、専門職の介入を嫌がる事例、に難渋しているケースが多いですね。（薬剤師）
- ・リモートが後半フリーズしてしまい、聞こえない部分もありましたが、グループワークの司会の方が話しやすいように質問して下さり、参加しやすかったです。もっともっと経験を積んでいけたらと思います。ありがとうございました。（ケアマネジャー）
- ・普段は経験がほとんどないので、知恵袋があると助かります（薬剤師）